

**中村友音さん(五霞中学校3年)
少年の主張茨城県大会 優秀賞**

9月16日、坂東市総合文化ホールにおいて、平成29年度少年の主張茨城県大会(県青少年育成協会主催)が開催されました。

当日は、県内中学生17,641名(参加校142校)の応募者の中から審査で選ばれた10名が登壇し、家庭、学校、地域社会などでの体験を通して社会に向けての意見、提案や友人、仲間との関わりの中で日頃考えていること、感じていることが主張発表され、会場に訪れた約600名の方々が聴き入っていました。

町からは、中村友音さん(五霞中学校3年)が主題『未来の五霞を守る』を発表し、見事優秀賞を受賞しました。



**国体プレプレ大会を開催
しました**



9月24日、町内において、町内約18kmを歩く国体プレプレ大会を開催しました。

この大会は、平成31年度に開催される茨城県国体において、町ではウォーキングが行われることに併せ開催しました。

当日は、84名が参加し、国体ウォーキングコースを試歩し、国体の際、どのようなおもてなしが必要かなどについて、参加者のみなさんから意見をいただきました。

来年も開催しますので、その際には、みなさんのご参加をお待ちしています。

**町遺族会戦没者追悼式が
行われました**

10月1日、役場忠魂碑前において、先の大戦での戦没者の霊を慰め、平和を祈念することを目的として、追悼式が厳粛に挙行されました。

式典では、全員での黙祷後、町長の式辞、遺族会会長・町議会議長から追悼の言葉をいただき、戦没者の御霊の安らかな御冥福をお祈りし、参列者の皆様は献花をしました。

また、終戦から72年もの歳月が経ち、戦争の惨禍の記憶が風化しつつあることから、戦争の悲惨さや平和の尊さを広く後世に伝えるため、五霞中学校生徒会代表も参加しました。



**原宿台行政区で「防犯講座」
が実施されました**



9月2日、原宿台行政区では、41名の住民が参加し、秋の防犯講座を実施しました。

講座には境警察署生活安全課並びに五霞町所在の小福田・元栗橋両駐在所員の方にご協力いただき、五霞町における事件事故等の発生状況の説明があり、犯罪被害防止策などについて、ご指導を受けました。

一方、参加者からは、路上駐車、バイクの走行及び騒音、空き家の問題などを説明し、パトロールの実施要望を境警察署へ伝えました。今後も地域住民が協力した防犯意識の高揚が必要と考えています。